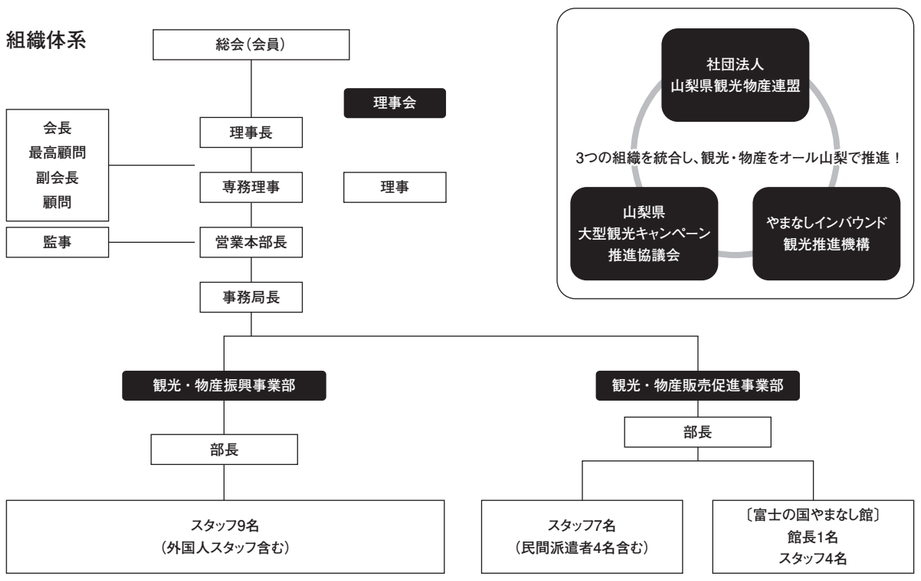
『やまなし観光推進機構』4月1日発足

観光・物産をオール山梨で推進

観光・物産をオール山梨で推進――社団法人山梨県観光物産連盟と山梨県大型観光キャンペーン推進協議会、やまなしインバウンド観光推進機構の３団体が統合、４月１日、「やまなし観光推進機構」（会長・横内正明知事、理事長・野田金男元観光部長）が発足した。第２種旅行業を登録し、６月１日には着地型旅行商品を販売するなど早くも成果を上げている。

組織体系



※旅行会社へのプロモーション活動
※観光・物産キャンペーン
※誘客イベントの実施
※インターネットによる情報発信
※印刷物による情報発信
※ノベルティグッズの作成
※マスメディア等を活用した情報発信
※観光案内所による情報発信
※通訳・観光ボランティアの養成
※事業者の「もてなし力」の向上
※県民・学生への観光意識の浸透
※旅行企画人材の養成
※観光人材の活用
※着地型旅行商品の造成促進
※着地型旅行商品の販売促進
※コンベンション等の誘致促進
※コンベンション等の開催支援
※国内団体旅行の誘致
※インバウンド旅行商品造成促進
※訪日教育旅行の誘致・受入
※海外への情報発信
※県内外での県産品の販路拡大
※県産品の展示及び販売
※特別企画展の運営
※首都圏の百貨店等への県産品の売り込み
※インターネットによる県産品の通信販売

特別インタビュー

野田金男理事長

旅行会社に対し、山梨のランドオペレーター的機能を果たす

――やまなし観光推進機構の発足の経緯は。

「山梨県の観光振興推進組織として、社団法人観光物産連盟、任意組織の大型観光キャンペーン推進協議会とやまなしインバウンド観光推進機構の３つがあったが、それぞれで活動するよりも１つにまとめた方がより大きな力が発揮できると判断、観光物産連盟を母体に統合した。予算の効率的な運用も背景にある。これらにより、観光や特産物の販売機能が拡充され、産学官連携による『オール山梨』で推進する体制ができた」

――現在の観光客数は。また目標数字はどのくらいか。

「08年は一昨年の大河ドラマ『風林火山』（９・６％増）のリバウンドを最小限にとどめ、前年比１・６％減の約４７５０万人となっている。10年までに、観光客数は５千万人、宿泊客数７００万人、１人当たり観光消費額を１万円にする目標を掲げている」

――会員数は。

「現在２６１会員で、ほとんどが観光と物産関連事業者だ。機構の趣旨に賛同していただければ誰でも入ることができ、当面の目標として３００会員を掲げている」

――外部からも人材を登用したのか。

「民間と一緒になって観光を推進するため、大手旅行会社などから計６人を受け入れている」

――機構として力を入れることは。

「まずは国内外のプロモーション活動の実施だ。休日の高速道路１千円ＥＴＣなどによりマーケットエリアが拡大しているなどから、まだまだ山梨県の認知度が低い中京圏や関西圏へのＰＲ活動を強化する。県の大阪事務所などと一緒になって物産を含めて積極的に情報発信に努めたい」

「さらに、着地型旅行商品の造成・販売支援だ。５月には第２種旅行業の認可を受け、６月１日から『こだわり山梨』という着地型旅行商品の造成とネットによる販売を始めた。地元の自慢が詰まった手作りの旅で、『爽快！富士川ボート下り日帰り体験ツアー』や『完熟フルーツこだわり探訪』など、12コースを設定した。ホームページ（富士の国やまなし観光ネット）をぜひご覧いただきたい」

「旅行のキーワードは従来の『見る、食べる、遊ぶ』から、『体験する、交流する、学ぶ』と言われている。これらは人を介在しないと成り立たない。観光客の皆さんには、私たちが住む町の良さに触れてもらい、愛着、誇りを持って暮らす地域の人たちと接することによって、リピーターになってくれるし、友達も誘ってくれる。『こだわり山梨』はそうした人と人とのかかわりを大事にした商品と言える」

「旅行会社に対しては、山梨のランドオペレーター的な機能を果たしたいと思っている。各社が求める『やまなしならでは』の情報収集に努めたい。また、テーマに沿ったモデルコースの備えを充実させたい。幸い旅行会社からも人材派遣を得ているので対応が可能だ。先に、Ａ旅行会社から『石和温泉に５００人の団体の計画があるが、滞在中に〈やまなしならでは〉のオプショナルツアーができないか』と相談を受け、早速５コースを提案した。今後、旅行会社がお客さまに企画提案をする際に、山梨情報を収集するために相談先として当機構をイメージしてもらうことができるよう取り組む」

――インバウンドについては。

「外国人観光客は年間約88万人で、アジアからの旅行者が多い。中国については７月から個人観光ビザも発給されるので、特に重視している。10年までに１００万人にする計画で、知事もインバウンドに大きな期待を寄せ、トップセールスを継続している。機構としても海外メディアや旅行会社の招聘にも力を注いと思うが。

――機構への期待も高

「県民はもちろん、観光事業者の皆さんにも機構ができて良かった、と思われなければならない。一層の観光客の誘客促進と県産品の販路拡大に向けて、オール山梨の力を結集して全力で取り組む」

【内井高弘】

５つの特色

- ■着地型旅行商品の造成・販売促進
- ■国内外のプロモーション活動の実施
- ■観光人材の育成
- ■ＭＩＣＥなど新しい団体旅行誘致
- ■物産販売仲介の充実

やまなし観光推進機構は第２種旅行業登録を行い、富士の国やまなし旅センターを窓口に６月１日から、地元で練り上げた魅力満載の旅行商品を発売した。コースは全12コース。その中から主なコースをピックアップし紹介する。

完熟フルーツこだわり探訪（20人限定）

■**設定日**　７月20日・24日、８月10日、９月５日・11日

■**スケジュール**　フルーツ狩り～ジャムづくり～フルーツランチメニュー～ジャム瓶詰

■**料金**　１人４５００円（大人・小人同一）

■**ツアーの主な魅力**　完熟フルーツマスターの農園に案内。認定登録された「完熟フルーツマスター」がおいしいフルーツの見分け方、もぎ取り方を直接伝授。また専門スタッフの指導でもぎたてのフルーツを材料に「マイジャム」づくりも体験できる。農園で撮影した写真がラベルに。瓶に張って完成。ランチは果樹園に囲まれたレストランで。

（エリア・南アルプス市）

爽快！富士川ボート下り　日帰り体験ツアー

■**設定日**　７月１日～９月30日（原則土日）、７月18日～８月22日は平日可

■**スケジュール**　ＪＲ身延線・鰍沢口駅または鰍沢町交流センター集合～鹿島橋～富士川下り体験～八木沢スポーツ広場解散

■**料金**　大人６３００円、高校生以下４９００円

■**ツアーの主な魅力**　日本三大急流の１つである富士川。最大の難所「屏風岩」を下り、船の旅を。激流をクリアする喜びと一体感を参加者全員で体感する。経験豊富なインストラクターが同乗指導し、陸上サポートもあるため、初心者でも安心・安全に参加できるのが特徴。

（エリア・鰍沢町）

１日温泉保養プラン（増富の湯）

■**設定日**　７月１日～９月30日

■**スケジュール**　健康教室（バランス体操や入浴指導）～森林浴～昼食～源泉入浴～石暖房オンドル～症状別入浴

■**料金**　大人５千円

■**ツアーの主な魅力**　増富ラジウム温泉峡にある自然環境を生かした源泉入浴・森林浴の中での散策と瞑想呼吸、そして身体に優しい食事の提供に加え、独自のオンドル浴という温浴リラクゼーションを体感できる。

現地コーディネーターの１人、整体療術師の小山芳久さんは「増富温泉エリアは自然療法を研究し、実践する最適な場所。私どもは滞在型の保養地を作ることを目指しています」という。

（エリア・北杜市須玉町）

社団法人やまなし観光推進機構
☎　観光・物産振興事業部　055・231・2722
　　観光・物産販売促進事業部　055・235・2722　ファクス　055・221・3040
http : //www.yamanashi-kankou.jp/
メール kankou@yamakan-sk.jp

㈳やまなし観光推進機構
富士の国やまなし旅センター
（山梨県知事登録旅行業第２－268号）
営業時間９時～17時（土・日・祝日、12月29日～１月３日は除く）
☎055・231・2230　ファクス055・221・3040

山梨県の魅力を全国に発信！

社団法人 やまなし観光推進機構
http://www.yamanashi-kankou.jp/

着地型旅行商品を販売！

旅行業第2種登録を受け、地域の達人と連携して着地型旅行商品の造成・販売を開始しました。詳しくは

富士の国やまなし旅センター　検索

富士川ボート下り日帰り体験ツアー

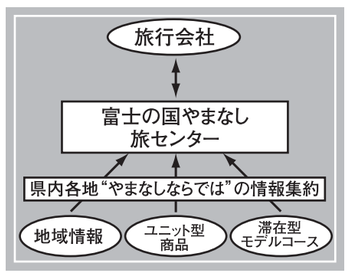
完熟フルーツこだわり探訪

㈳ やまなし観光推進機構
富士の国やまなし旅センター
山梨県知事登録旅行業第 2-268 号
社団法人全国旅行業協会会員

営業時間　9：00～17：00
（土・日・祝日及び 12/29～1/3 は除く）
TEL：055-231-2230
E メール：y-tabi@yamakan-sk.jp

ATA 機能 !!!
（エリア・ツーズム・エージェンシー）

旅行会社の皆様と地域との連携をお手伝いします。



豊富な情報発信 !!!

富士の国やまなし観光ネット　検索

「富士の国やまなし観光ネット」
で豊富なお役立ち情報を提供しています。

○旬の情報をお届けする「観光トピックス」
○富士山をはじめ画像提供サービス
「観光写真館」
○外国語サイトも併設など

（観光ネットは本年 12 月全面リニューアル予定）

社団法人
やまなし観光推進機構
〒400-0031
山梨県甲府市丸の内 1-8-5 県民情報プラザ 1 階
【平成 21 年 8 月以降】
〒400-0031
山梨県甲府市丸の内 1-8-17 山梨県庁西別館 1 階
TEL：055-231-2722
FAX：055-221-3040